

審査基準

(1) 客観審査（審判による評価） ※50点満点、ただし減点法による 禁止行為の有無 以下の禁止行為を行う都度（-5点/回								(2) 主観審査（審判による評価） ※50点満点				
作品構造等違反の有無 ・大きさ (-10点) ・移動操作機構 (-10点) ・からくり動作制御 (-10点)	制限時間オーバーの有無 ・準備時間30秒 (-5点) ・競技時間60秒 (-10点) ・撤収時間15秒 (-5点)	パフォーマンスは、競技エリアを外れてはならない。	演出以外の目的でチーム員が作品に触れてはならない。	競技エリアに残留物を残してはならない。	前後チームのパフォーマンスを妨害、遅延させる行為をしてはならない	故意に他チームのからくりパフォーマンスを妨害したり損傷を与えてはならない。	その他ルールブック記載の禁止行為	からくりパフォーマンスによって観客の興味・関心を引くことができたか	紹介したテーマを的確にパフォーマンスとして表現していたか	作品の仕組や動作機構に工夫点が認められたか	作品の動作内容やからくりの起動方法等に独創性が認められたか	作品紹介（実況）が工夫点の説明としてわかりやすかったか